

2021年 冬号

みどりのまど



はむらしとしょかん

☎042-554-2280

ていがくねん む
低学年向け

けんだましょうぶ

けんだましょうぶ



にしひら あかね

にしひら あかね 作

福音館書店
913/ニ

けいくんは、けんだまをもってあそびにでかけました。「だれかけん
だまするひと、いないかな？」けいくんがあるいていくと、けんだま
をもった、きつねやたぬきやまじょにであい、けんだましょうぶを
することに。そしてまた、どんどんあるいていくと…

くしゃみおじさん



オルガ・カブラル 作
小宮 由 訳 山村 浩二 絵

岩波書店
933/カ

ヒヤッックション！ハッックチン！ハッアップショーー
イ！おじさんが^{おお}大きなくしゃみをすると、どうぶつもこどももたい
へんなことに。いったいなにがおこったの？

しぶがきほしがきあまいかき

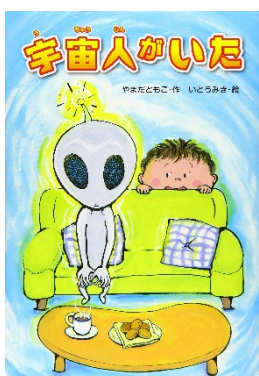


石川 えりこ さく・え

福音館書店
913/イ

しぶ〜いっ！「しぶがき」をたべると、くちのなかがたいへんたい
へん。しぶしぶして、かおまでしわしわになっちゃう。そのままじ
ゃたべられない「しぶがき」を、こうきゅうスイーツみたいにあま
〜くおいしくするほうほうがあるんだよ！？

宇宙人がいた



やまだ ともこ 作 いたう みき 絵

金の星社
913/ヤ

ぼくの^{いえ}家にへんな人^{ひと}がいた。ハンバーグ^{おお}みたいな大きな目^めに、ぎん
色^{いろ}に光^{ひか}るからだ…うちゅうじん^だ！なまえはコスモ。こしょうした
うちゅうせん^ををしゅうり^{する}あいだ、お母^{かあ}さんがぼくのかていきよ
うし^ををたのんだんだって！だいじょうぶかなあ？

ちゅうがくねん む
中学年向け

サイコーの通知表



工藤 純子 著

講談社
913/ク

つうちひょう ひょうか
通知表の評価が「よくできる」でも「もうすこし」でもない、「できる」ばかりの朝陽。「ふつう」の人間だっ*こんげん*ていわれているよう
で、面白くない。あるとき「先生の通知表をつける」ことを思いつ
いた。でも先生の通知表って、どうやってつけるんだろう？クラス
ぜんいん はな あ かんせい
全員で話し合い、完成した通知表は…

お話のたきぎをあつめる人 魔法の図書館の物語



ローレンティン妃 作 パウル・ヴァン・ローン 作
西村 由美 訳 佐竹 美保 絵

徳間書店
949/ク

ステレが大切に読んでいた、たった1冊の本が壊れてしまった。おじ
いさんはお城に特別な図書館があることを教えてくれた。でもそこに
いくには、いくつもの扉とびらの中から図書館への扉さかを探し出さなければ
ならない。ステレは図書館を探し出すことができるでしょうか？

ごいっしょさん

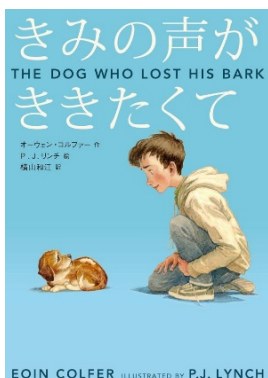


松本 聡美 作 佐藤 真紀子 絵

国土社
913/マ

「ごいっしょさん、ごいっしょさん、ごいっしょに」ととなえると、
ごいっしょさんがそばにいてくれるようになる。いっしょにいて、
パワーをくれる…からだ体にポンとなにかが当たったとき、まわりの空気が
ちょっとあたたかくなったとき、ごいっしょさんはあなたのそば
にいるかもしれません。

きみの声がききたくて



オーウェン・コルファー 作
P. J. リンチ 絵 横山 和江 訳

文研出版
913/ヨ

はじめはじてもらわれていった家いえで、ひどい扱あつかいを受けて捨てられた子
いぬ 動物保護センターで、パトリックという少年しょうねんに出会った。オ
ズと名付けられた子犬は、パトリックが懸命けんめいに世話をしたおかげ
で、しだいに人間にんげんを信用しんようできるようになっていった。ただ、パトリ
ックにはき気がかりなことが…

こうがくねんむ
高学年向け

春のウサギ



ケヴィン・ヘンクス 作 原田 勝 訳
大澤 聡子 訳

小学館
933/ハ

アミーリアは父さんと二人暮らし。友達も少ない。陶芸教室で、ケイシーという男の子と出会い、なんとなく気が合うように。そんなある日、アミーリアの母さんかもしれないという女性が現れて…

カイトとルソンの海



土屋 千鶴 作

小学館
913/ツ

瀬戸内の海で村上水軍が活躍していた時代、一人の少年が数人の奴隷と共に、少年カイトの住む瀬戸内の島へとやってきた。カイトは、その少年と共に暮らすこととなる。一緒に暮らすことに、最初はとまどうカイトだったが…。

夜明けをつれてくる犬



吉田 桃子 著

講談社
913/ヨ

上手くしゃべれない美咲には、友だちがいない。友だちがいないまま大人になった人っているのかな？そんな不安も飼い犬のレオンと居れば心が落ち着いた。でも、レオンはもういない。ある日、美咲はお花屋さんでレオンそっくりの犬を見かけて…

ぼくたちの緑の星



小手鞠 るい 作 片山 若子 絵

童心社
913/コ

ぼくのいる世界では、考えることを禁止され、自分の名前も失い番号でよばれている。ともだちのことも、大好きなものも思いだすと悲しくなるから、思いださないようにしている。ある日ぼくは公園で謎の地図をひろった。持ちぬしをさがすなかで、ぼくは大切なものをとりもどせるか…。